

公所名	工事名	受注者	頁
東青	国道394号橋梁補修（城ヶ倉大橋）工事	（株）鹿内組	4
	国道103号橋梁補修（八甲田大橋）工事	（株）西田組	5
	青森港改修（施改補助）埠頭大橋橋梁補修工事	（株）西田組	6
	川部区域急傾斜地崩壊対策工事	（株）澤田建設	7
	3・5・4号堤町通り浜田線道路改築工事	（株）丸美佐藤組	8
中南	白沢事業間連携通常砂防工事	（株）小山内組	10
	弘前柏線橋梁補修（三和大橋）工事	アサヒ建設（株）	11
	岩崎西目屋弘前線道路災害復旧工事	猪股建設（株）	12
	引座川河川災害復旧工事	（株）西谷建設	13
	岩木川浄化センター汚泥有効利用流入管渠移設工事	丸勘建設（株）	14
三八	八戸環状線道路改良工事	穂積建設工業（株）	16
	3・3・8白銀市川環状線道路改築工事	（株）田名部組	17
	三八地域県民局管内橋梁維持工事	寺下建設（株）	18
	五戸川河川維持工事	（株）沢田建設	19
	八戸港改修（統合補助）市川船溜浚渫工事	穂積建設工業（株）	20
西北	中里川河川災害復旧工事	宝森建設興業（株）	22
	山田川河川災害復旧工事	（株）松橋建材	23
	磯松川河川災害復旧工事	隆伸工業（株）	24
	妙堂崎五所川原線橋梁補修(五所川原大橋)工事	齋勝建設（株）	25
	金木川大規模特定河川工事	ピーエス三菱・今与建設・白川建設特定JV	26
上北	百石海岸津波危機管理対策工事	（株）三村興業社	28
	国道279号道路改良（南BP）工事	（株）福萬組	29
	後平青森線道路改良工事	（株）小又建設	30
	国道338号橋梁架替（塩釜歩道橋）工事	（有）中村建設	31
下北	薬研佐井線道路災害防除工事	細川建設（株）	34
	国道279号道路災害防除工事	（株）熊谷建設工業	35
	田名部川総合流域防災（加速化対策）工事	（株）橋本建設工業	36
	小赤川災害関連緊急砂防工事	（株）渋田産業	37
	川内港海岸川内A地区老朽化対策（川内右岸2号護岸）工事	（株）浜中土木	38
空港	青森空港整備事業滑走路・誘導路改良工事	戸田建設・鹿内組 特定建設工事共同企業体	40

土木工事部門
東青地域県民局地域整備部
(5工事)

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	国道394号橋梁補修(城ヶ倉大橋)工事		
受注者名	株式会社 鹿内組		
工事場所	青森市大字荒川地内	請負金額	340,604,000円
工期	令和3年6月25日～令和5年11月30日	成績評定点	88点
完成年月日	令和5年9月26日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	田中 英法	総括監督員	工藤 徳永
工事内容	工場製作工 N=1式 橋梁付属物工 N=1式	主任監督員	黒滝 年昭
	現場塗装工 N=1式 構造物撤去工 N=1式 仮設工 N=1式	監督員	渋谷 慎兵

推薦理由

当該工事は、国道394号（青森市大字荒川地内）の城ヶ倉溪谷に架かる橋長L=360mの鋼上路式アーチ橋、「城ヶ倉大橋」の耐震補強工事（下横構（ブレース）N=46組を座屈拘束ブレースに交換）を行った工事である。

当該地域は、十和田八幡平国立公園の特別地域に指定されており施工上の制約（支障木伐採、火気使用）があったことに加え、川底から路面までの高さが122mにも及ぶことや年間を通して強風・濃霧が多いこと、さらには資機材の搬入路がないため全て橋梁上からクレーンや橋梁点検車を用いての作業を余儀なくされるなど過酷な条件下での施工となった。

このことから、安全性の向上や作業の効率化を再検討し、システム足場からワイヤーブリッジ足場への変更の提案や、アーチ形状を有する複雑な構造であることから、現地計測や工場製作時の精度確保の工夫を図る等により無事に工事を完了させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



城ヶ倉大橋

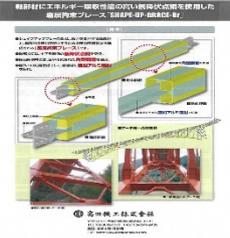
青森側工区

黒石側工区





使用ブレース



座屈拘束ブレース
交換完了



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様をはじめ、耐震補強工事にご協力頂きました関係各位の皆様には、心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、自然的、社会的にも過酷な条件下での施工でしたが、関係各位のご協力のもと、工事を完成させることができました。今回の受賞は、技術力と安全管理を評価されたものと大変うれしく思います。

今回の表彰を励みとし、社員一同、安全第一、技術の向上に努め、地域の発展により一層貢献して参りたいと思います。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
鹿内 雄二



監理技術者
田中 英法

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	国道103号橋梁補修(八甲田大橋)工事		
受注者名	株式会社 西田組		
工事場所	青森市奥野1丁目地内	請負金額	110,330,000円
工期	令和5年8月11日～令和6年3月25日	成績評定点	88点
完成年月日	令和6年3月25日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	八木澤 正祥	総括監督員	工藤 徳永
工事内容	舗装工1式、区画線工1式、橋梁床版工1式、融雪装置工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式	主任監督員	黒滝 年昭
		監督員	渋谷 慎兵

推薦理由

八甲田大橋は、青い森鉄道を横断する国道103号に架かり、青森市の南北を連絡し第1次緊急輸送道路にも選定されている重要な橋梁であるが、1969年の竣工から54年経過しており、一部床版の土砂化や剥離・剥落、漏水等の老朽化が著しく、走行車両及び橋梁下の歩道利用者の安全確保の観点からも早急な対策が必要であった。

当該工事は、P1橋脚～P2橋脚間L=30.1mの床版補強（部分打換）と補修（断面修復）を行ったものであるが、日交通量が約2万4千台（ピーク時交通量900台/時/片側以上）の交通対策（車線制限・切替、渋滞対策等）及び作業時期・時間に制約がある等、課題が多い工事であった。

施工に際し、事前に所轄警察と入念に交通対策について打ち合わせを行い、滞留長確保や車線規制時の視認性向上、夜間工事の際の安全施設の配備を行う等、渋滞対策・安全対策に取り組んだ。また、コンクリート打設後の養生は、組立・解体、移動が容易なテントを用いて保温・給熱養生を行うなど、品質確保に加え作業の効率化を図った。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様をはじめ、橋梁補修工事にご協力頂きました関係者の皆様には、心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、冬期間交通規制を行っての施工で周辺環境に配慮して工事を進める必要がありましたが、渋滞・安全対策に取り組んだ結果、苦情や事故もなく無事工期内に工事を完成させることができました。

今回の受賞を励みとし、地域に貢献できる企業となるようさらに精進してまいります。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
西田 文仁



監理技術者
八木澤 正祥

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	青森港改修（施改補助）埠頭大橋橋梁補修工事		
受注者名	株式会社 西田組		
工事場所	青森市新田地内	請負金額	89,056,000円
工期	令和5年4月12日～令和6年1月16日	成績評定点	86点
完成年月日	令和6年1月16日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部青森港管理所
主任（監理）技術者	八木澤 正祥	総括監督員	小見山 義朗
工事内容	橋梁付属物工 1式 橋梁補修工 1式	主任監督員	沼田 貴之
		監督員	佐々木 大輔

推薦理由

本工事は、青森港の臨港道路1号線に架かる埠頭大橋の橋梁補修工事のうち、P11橋脚の落橋防止装置工、支承取換工及びひび割れ補修・断面修復工等を実施したものである。

現場周辺には住宅、アパート及び工場等があることから、施工にあたっては周辺環境に十分配慮して工事を進める必要があり、かつ冬期間にまたがる工事であったことから、施工方法の入念な検討や工程短縮等を図り、苦情や事故もなく工事を完成させたものである。

本工事では、支承取替工の台座コンクリートを無収縮モルタルで施工を行い、大幅な工期短縮を図るとともに、橋脚ひび割れ補修工においては、ひび割れの自動計測を行うことにより、画像処理技術とAIを活用した新技術で生産性の向上を図った。さらには、コンクリート養生の工夫や騒音軽減を図る機械を使用する等、品質向上や周辺環境への配慮にも努めた。

以上、「工事成績が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



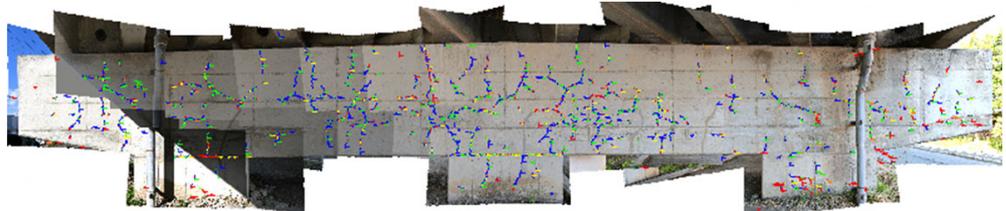
着工前



完成

【生産性向上の取り組み】

自動計測（サイトフュージョン）による計測完了状況



橋脚ひび割れ補修工において、デジタルカメラでのひび割れ計測に適した撮影を行い画像からひび割れの自動計測（サイトフュージョン）を行うことにより、画像処理技術とAIを活用した新技術で施工前調査資料の作成の負担が軽減し、作業の効率化を図った。

現場周辺には、住宅、アパート及び工場等が近接していたことから、騒音を軽減するため、支承交換工に伴うジャッキ受台におけるコンクリート削孔を削岩機（当初設計）ではなく、コアボーリングマシンによる削孔を選定し、騒音軽減に努めた。



受賞コメント

この度は、東青地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様をはじめ、橋梁補修工事にご協力頂きました関係者の皆様には、心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事では、新技術による測定や施工の工夫に努めた結果、生産性・品質の向上につながり完工できました。

今回の受賞を励みとし、精進を重ね、より一層の努力をして参りますので、今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
西田 文仁主任技術者
八木澤 正祥

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	川部区域急傾斜地崩壊対策工事		
受注者名	株式会社 澤田建設		
工事場所	青森市大字野内地内	請負金額	87,461,000円
工期	令和5年4月4日～令和5年12月24日	成績評定点	85点
完成年月日	令和5年12月8日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	小山内 龍治	総括監督員	岡 真二
工事内容	法枠工A=967㎡、アンカー工N=102本、 雪崩予防杭工N=130基、 待受式擁壁工 L=11.50m	主任監督員	畑山 賢司
		監督員	竹谷 俊

推薦理由

本工事は、青森市大字野沢地内の人家及び避難路を守る為に実施した急傾斜地崩壊対策工事である。当工事は受注者の発議により、ICT技術を活用し、「3次元設計データの作成」「3次元による出来形管理」を実施し、急斜面での測量の際に想定される作業員の滑落及び落下事故を防止し、また、今まで2次元で算出していた出来形数量を3次元化することにより詳細かつ高精度の出来形を作成した。

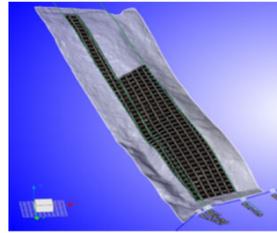
また、防音シートの設置や湧水箇所の応急処理等、現場条件や作業環境の改善に向けた様々な取り組みも実施され、無事故で完成することができた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部長優良工事に推薦するものである。

工事写真等



着手前

3次元設計データの作成
※3D仮想モデル

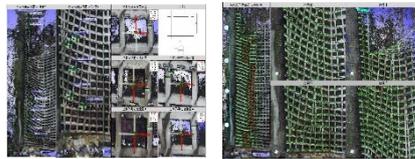
隣接家屋の防音対策



昇降設備の完備



完成



3次元による出来形管理



湧水箇所の応急処理

受賞コメント

この度、栄誉ある東青地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。この度の受賞にあたり、ご指導頂いた監督職員の皆様方、ご協力頂いた関係者の皆様に心より感謝と御礼申し上げます。

本工事は、急傾斜地の崩壊対策工事としての施工にあたり、ICT技術の活用を行い、作業者の事故リスク低減及び3次元化に伴う出来形管理の取り組みについて評価していただき、大変うれしく思います。

今後とも受賞を励みに、より一層工事に係わる施工管理、安全管理、品質管理の向上に努め地域社会に貢献して参りたいと思いますので、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます

代表取締役社長
工藤 一也主任技術者
小山内 龍治

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	3・5・4号堤町通り浜田線道路改築工事		
受注者名	株式会社 丸美佐藤組		
工事場所	青森市奥野三丁目外	請負金額	101,882,000円
工期	令和5年3月3日～令和6年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年3月21日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	品川 健児	総括監督員	棟方 淳一
工事内容	道路土工1式、排水構造土工1式、 送水管工1式、舗装工1式	主任監督員	古関 智啓
		監督員	泉田 真

推薦理由

本工事は、県道青森浪岡線・青森田代十和田線と市道奥野大通り線との交差点改良を含む道路改築工事である。施工箇所は、近隣に位置する筒井小・中学校、青森高校の通学路となっているが、歩道が未整備であることに加え、交通量が多く、特に朝夕の通学・通勤ラッシュ時には慢性的な交通渋滞が見受けられるなど、安全確保に特段の注意を払う必要があった。また、当該工事を進めるにあたり、信号機・電柱・架空線・水道・ガス・地下ケーブルといった複数の支障物件の移設が必要なことから、関係機関との意見調整を含めた工程管理が重要な課題であった。

このような状況下で、道路利用者への影響を最小限に抑えるため、着工前に、各施工段階における車線切替計画を策定し、安全を最優先に作業を行い事故防止の徹底を図った。また、歩行者用通路の確保や各種保安施設の設置に加え、近隣住民へのお知らせ文書の配布による工事状況の共有を行った結果、無事故で工事を完成することができた。関係機関に対しては、施工前の段階から定期的に協議及び現地立会の機会を設け、綿密な工程調整を行った結果、手戻りなく工期内に工事を完成することができた。

以上、「工事の安全管理と工程管理への取り組みに特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【着工前】



【完成】



【混雑状況】



受賞コメント

この度は、東青地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。今回の受賞にあたり、ご指導いただきました監督員の皆様ならびに、ご協力下さいました近隣住民の皆様、工事関係者各位の皆様に心から感謝と御礼を申し上げます。本工事は、交差点改良工事を含む道路改築工事である為、通行車両及び歩行者が常に多いことから特に安全管理を配慮し、事故防止の徹底を図り無事に無事故で工事を終えることができました。今回の受賞を励みとし、社員一同、技術と信頼を追求し、地域社会により一層貢献できるよう尽力して参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役
佐藤 善一監理技術者
品川 健児

土木工事部門
中南地域県民局地域整備部
(5工事)

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	白沢事業間連携通常砂防工事		
受注者名	株式会社 小山内組		
工事場所	青森県平川市碓ヶ関 白沢地内	請負金額	87,175,000円
工期	令和5年4月1日～令和6年1月31日	成績評定点	87点
完成年月日	令和6年1月31日	推薦公所	中南地域県民局 地域整備部
主任（監理）技術者	岩山 徳夫	総括監督員	宮下 義史
工事内容	砂防堰堤N=1式、砂防土工1式、法面工1式、コンクリート堰堤工1式、鋼製堰堤工1式、砂防堰堤付属物設置工1式	主任監督員	梅村 豪
		監督員	齋藤 和希

推薦理由

本工事は、平川市碓ヶ関白沢地内の土石流危険渓流である白沢において、人家54戸、国道7号線及びJR奥羽本線の被害を土石流及び流木等から防ぐため、透過型砂防えん堤一基を施工したものである。

当該工事は、急峻な地形での施工、降雨による短時間での増水など、特に安全に留意する必要がある箇所であるほか、積雪による施工性の低下等、作業の困難な現場であったが事故を生じることなく工事を終えることができた。

- ・ 以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

このたびは県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。本工事において担当しご指導いただきました監督職員の皆様、並びに地域住民の皆様のご理解とご協力もあり、無事故・無災害で工事を終えられたことを心より感謝申し上げます。

今回の受賞を励みに、今後とも安全第一を念頭に、更なる品質・技術の向上に励み「安心安全な社会」「持続可能な社会」「誰一人取り残さない社会」の実現に寄与できるよう社員一同精進してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
相馬 環監理技術者
岩山 徳夫

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	弘前柏線橋梁補修（三和大橋）工事		
受注者名	アサヒ建設株式会社		
工事場所	弘前市大字三和地内	請負金額	148,071,000円
工期	令和5年7月20日から令和6年3月30日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年3月26日	推薦公所	中南地域県民局 地域整備部
主任（監理）技術者	水木 武	総括監督員	松橋 聡
工事内容	橋脚巻立て工1式、橋梁補修工1式、護岸工1式、 構造物撤去工1式、仮設工1式	主任監督員	成田 泰則
		監督員	蛭名 眞子

推薦理由

本工事は、一級河川岩木川の合流点にある旧大蜂川、国管理区間内の施工であり、非出水期の10月11日からの着工、3月31日までに完成することが必須であった。工程短縮のため、当初切梁り構造であった仮締切工法について、火打ち油圧ジャッキ方式を提案し、躯体増厚工を2週間程度短縮することができた。また、適宜2班施工を実施し工程短縮を図ったほか、2班体制により輻輳する現場においても、災害防止協議会を随時開催し安全管理を徹底することで、労働災害を発生させずに工事を完成させた。

冬期間の対策として、地吹雪や県道からの融雪水等による品質低下が懸念されたことから、雪寒仮囲いを張出し部分まで行い、プラント設備を全面仮囲い養生とすることで低温による品質低下を防止し、品質確保に努めた。

その他、鋼矢板圧入困難による工法変更、既設の遮水矢板が発見され、撤去のため工程が伸びるなどの課題がある現場であったが、これらの課題に積極的に対応し、監督員と密に協議を行い円滑に工事を完遂した。

以上のことから、「イ 困難な自然条件、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

完成



仮設工 鋼矢板圧入



護岸工 護岸復旧



橋脚巻立て工 鉄筋組立て



橋梁補修工 ひび割れ補修



受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。また、ご指導いただきました監督職員の皆様、並びに地域住民の皆様のご協力とご理解をいただきました事に対しましては、心より感謝と御礼申し上げます。

この度の受賞を励みとして、社員一同「安全第一」を最優先に掲げ、さらなる「品質向上」を目指し、地域に貢献できるよう努めて参ります。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

代表取締役社長
対馬 金吾主任技術者
水木 武

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	岩崎西目屋弘前線 道路災害復旧工事		
受注者名	猪股建設 株式会社		
工事場所	中津軽郡 西目屋村 砂子瀬 地内	請負金額	140,844,000円
工期	令和5年7月6日～令和6年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年1月24日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	大高 憲記	総括監督員	松橋 聡
工事内容	植生工A=557m ² 、鉄筋挿入工N=235本、排水工L=29m	主任監督員	長尾 紀幸
		監督員	小渡 信一

推薦理由

本工事は、岩崎西目屋弘前線で令和3年12月に発生した地すべりの災害復旧工事で、施工箇所が冬季閉鎖区間内にあるため、施工期間が制約され、複数年に渡る災害復旧工事となっている。本工事では、最上段に当たる頭部滑落崖の法面対策を行った。現場条件から、高所法面掘削機械（セーフティクライマー工法）での施工となり、土砂・資材等の運搬にはモノレールを使用した。本工事は、県内での施工実績があまりない工法であることから、弘前工業高校及び県職員向けの現場見学会を実施し、建設業のイメージアップを図った。大型重機が使用できない難しい現場であったが、1mを超える岩塊や木根の運搬の際には、小型のブレーカーアタッチメントを活用し細かく砕くなどの工夫をして施工にあたった。

また、鉄筋挿入工について、設計では足場を設置しての施工となっていたが、工程の短縮を図るため、無足場（やぐら支点設置工法）での施工を行い、約2週間の施工期間の短縮を図った。

以上、「その他災害関連、技術提案、環境保全及びイメージアップ等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



高所法面掘削機械での施工



現場見学会（弘前工業高校）



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり監督員並びに監督職員の皆様には、色々ご指導頂き感謝申し上げます。

本工事施工にあたっては、冬期間前に施工を終わらせるため特殊法面掘削機を様々な用途で駆使して使用したり、無足場施工による工法等も提案して無事故無災害で完工する事ができました。

今後もこの度の受賞を励みに安全第一に工事を進めることと、地域社会へ貢献できるよう取り組んで参りたいと思っておりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

代表取締役
前田 伸子監理技術者
大高 憲記

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	引座川河川災害復旧工事		
受注者名	株式会社 西谷建設		
工事場所	平川市新屋4号地内	請負金額	34,199,000円
工期	令和5年9月1日～令和6年2月15日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年2月5日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	吉本 孝司	総括監督員	宮下 義史
工事内容	復旧延長 L=65.6m コンクリートブロック積工 A=278㎡ 根固めブロック工 N=134個	主任監督員	三浦 武寿
		監督員	佐藤 徹哉

推薦理由

本工事は、令和4年8月の豪雨により崩壊した引座川の護岸を復旧する内容である。施工箇所は3工区に分かれ、施工スペースが狭いなど、制約の多い現場条件であった。

工程管理に係る積極的な取り組みとして、早期に現場に着手し、隣接する農地の地権者と施工時期等を調整しながら、工事用道路や作業ヤードを十分に確保したことにより、順調に工事を進めることができた。また、基礎コンクリートや小口止工に、コンクリート二次製品を使用したことにより、工期短縮が図られた。

その結果、余裕をもって工事を完成させると共に、週休2日（4週8休）を確保したことにより、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。

以上、「その他災害関連、技術提案、環境保全及びイメージアップ等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着手前(NO.0～NO.38.8)



完成(NO.0～NO.38.8)



着手前(NO.85.7～NO.97.5)



完成(NO.85.7～NO.97.5)



着手前(NO.129.9～NO.148.8)



完成(NO.129.9～NO.148.8)



受賞コメント

この度は、地域整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。令和4年の豪雨による被災箇所の災害復旧工事の現場でしたが、工事に携わった皆様のおかげで無事故・無災害で工事を完成することができました。

改めまして本工事にてご指導いただきました監督職員の皆様、工事にご協力くださった現場近隣住民の皆様にご心から感謝とお礼を申し上げます。今回の受賞を励みとして出来栄・品質・安全の更なる向上に努め、地域社会の発展に貢献できるよう努力・精進してまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
西谷 浩主任技術者
吉本 孝司

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	岩木川浄化センター汚泥有効利用流入管渠移設工事		
受注者名	丸勘建設株式会社		
工事場所	弘前市大字津賀野地内	請負金額	153,087,000円
工期	令和5年9月30日～令和6年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和6年3月25日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	葛西 雄也	総括監督員	村中 大祐
工事内容	管布設工 L=146.3+150.1=296.4m (ダクタイトル鉄管 φ600 2条)	主任監督員	大塚 憲司
		監督員	渡邊 太郎

推薦理由

本工事は、岩木川浄化センター汚泥有効利用（肥料化）施設整備工事に先立ち、汚泥有効利用施設建設用地に干渉する流入管渠について移設・切り廻しを行うものである。

流入管渠（黒石・藤崎幹線）は、1日平均約21,600m³の汚水が常時流れており、藤崎中継ポンプ場から流入管渠への送水を一時的に停止できる時間が午前4時から午前7時までの3時間と非常に厳しい制約を受ける工事であった。

本工事の施工にあたっては、入念な施工計画を策定し、管内残留汚水の処理、管切断、管帽設置、切り廻し作業までを所定の時間内に事故なく、また浄化センターの水処理業務を阻害することなく完了させた。さらに、布設管渠において漏水箇所なく完成させたことにより、優秀な成績を収めた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成写真

管布設工完了
(埋戻し前)切り廻し作業完了
(不断水分岐工完了)

受賞コメント

この度は栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、心よりお礼申し上げます。

本工事の一番の問題点は、既設流入管渠から新設流入管渠への切替え時間が3時間しか無く、時間内に作業が終了出来なかった場合、浄化センター施設への多大な悪影響が予想された事です。対策として切替え作業前に綿密な施工計画の策定を行い、作業人員全員により手順の確認及びシミュレーションの実施を繰り返し行うことにより、作業ミスや手回りの発生防止に努め、何とか時間内に確実な管の接続作業を行うことが出来ました。

こうした背景から、今回の施工に当たっては、ミスの許されない、より確実な品質管理を求められる工事でありましたが、適切なお指示、ご指導を賜った監督職員の皆様、また工事に携わっていただいた関係者の方々のおかげで無事に工事を完成出来た事に感謝申し上げます。

今後も今回の受賞を励みとし、弊社のスローガンである「信頼と実績を未来へ向けて」をモットーに、高品質な製品を提供できる様、更なる技術力向上に向け、精進して参ります。

代表取締役
一戸 利光主任(監理)技術者
葛西 雄也

土木工事部門
三八地域県民局地域整備部
(5工事)

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	八戸環状線道路改良工事		
受注者名	穂積建設工業株式会社		
工事場所	八戸市大字尻内町地内	請負金額	322,740,000円
工期	令和 5年 4月20日～令和 6年 2月 3日	成績評定点	89点
完成年月日	令和 6年 2月16日	推薦公所	三八地域県民局 地域整備部
主任（監理）技術者	石倉 誉志	総括監督員	相馬 基
工事内容	施工延長 L=420.0m 道路改良 N=1式	主任監督員	蝦名 康郎
		監督員	中川原 賢宣

推薦理由

本工事は、主要地方道八戸環状線の道路改良事業の一環として、八戸市大字尻内町地内において、道路改良（主要工種：道路土工、擁壁工、舗装工）を行ったものである。

当該工事は同改良事業の複数工事と関連しており、盛土材の受入時期や受入土の土質改良の工程調整を図る必要があった。また、施工区間の周囲が田畑耕作地の通路（取付道路工として工事内容に含まれる）と畦畔であり、常に耕作関係者の安全通行や作業調整に配慮を要するものであった。

工事内容のうち、道路土工については受注者希望型ICT活用工事の提案があり、盛土法面整形工に適用した。3次元設計データはICT建機に使用する以外にも、重機作業計画や作業打ち合わせ、安全教育訓練の資料として活用するなどし、積極的に生産性向上と安全管理に取り組んだ。また、周辺道路の清掃活動や現場見学会等を複数開催するなど、地域貢献活動にも尽力し、さらに当該施工区間はもとより同事業区間を毎月ドローン撮影（動画・静止画）して、青森県三八地域整備部のX（旧：Twitter）へ映像記録の提供をする等、事業の広報活動と工事現場のイメージアップ活動にも能動的であった。

以上、工事成績評定点が特に優れており、他の模範となるものとして青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

(道) 主要地方道 八戸環状線
(街) 3・3・8 日銀市川環状線

(令和5年4月1日現在)

全体延長	21.03 km	100.0%
整備済み	16.30 km	77.5%
事業中	4.73 km	22.5%

施工箇所

着手時 (R5. 5月)

八戸駅方面を望む

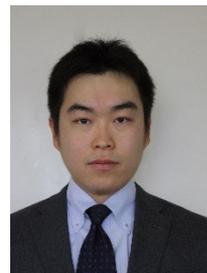
完成時 (R6. 2月)

受賞コメント

この度は県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたりご指導、ご尽力頂きました監督職員の皆様と地域住民及び耕作関係者の皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

本工事は、ICT建機の活用と3次元データを用いた打ち合わせや安全教育への活用、さらには次世代の若手技術者を対象とした現場見学会の開催に取り組みました。この取り組みについて高く評価していただいたと思っております。

この受賞を励みに、私たちの目指している「皆様に喜んでもらえる、良い仕事を」継続できるように取り組んでまいりますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



代表取締役
石亀 晶丈



監理技術者
石倉 誉志

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

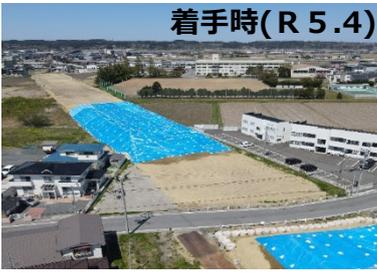
工事の概要

工事名	3・3・8白銀市川環状線道路改築工事		
受注者名	株式会社 田名部組		
工事場所	八戸市大字尻内町地内	請負金額	190,025,000円
工期	令和5年3月29日～令和6年3月31日	成績評定点	88点
完成年月日	令和6年3月26日	推薦公所	三八地域県民局 地域整備部
主任（監理）技術者	堰合 啓	総括監督員	相馬 基
工事内容	施工延長L=266.4m 道路改良1式 舗装1式 電線共同溝1式	主任監督員	蝦名 康郎
		監督員	鳩 祐行

推薦理由

本工事は、都市計画道路3・3・8白銀市川環状線、尻内工区1.3kmのうち266mの道路改築工事(主要工種：道路土工、地盤改良工、擁壁工、カルバート工、排水構造物工、舗装工、電線共同溝工)を行ったものである。
市街地および水田耕作時期への施工配慮が求められたことから、効率的、効果的な作業を実施する必要があった。このため、ICT施工（受注者希望型）による掘削工、舗装工（下層路盤）を実施したほか、作業土工（擁壁工・カルバート工）・路床安定処理工においても情報化施工を行い生産性・品質向上に努めた。また、構造物の3Dモデルを作成し、部材の干渉チェック、現場従事者の完成イメージの共有をし、安全管理、工期短縮に努めた。同時に3Dモデルは現場見学会等での説明資料へ有効活用した。青森県主催の現場見学会等にも積極的に協力するとともに、デジタルサイネージを活用し工事の「見える化」を行い、建設業のイメージアップに努めた。
以上、「工事評定点が特に優れているもの」、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



着手時(R5.4)



事業概要図
(令和5年4月1日現在)

全体延長	2103 km	100.0%
整備済	1630 km	77.5%
事業中	473 km	22.5%



現場の見える化



完成時(R6.3)



親子バスツアー

受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。本工事施工にあたりご指導いただいた監督職員の皆様並びにご協力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

『人と地域社会のために』を会社理念に、顧客の信頼と満足を得る品質の構築物・サービスを提供できるよう、社員一人一人日々資質の向上を図っております。

弊社は、今年100周年を迎えます。皆様の期待を超えられるようこの表彰を励みとし、施工品質の更なる向上と安全管理の徹底を行い、地域社会に貢献して参りたいと思っておりますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
田名部 智之



監理技術者
堰合 啓

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	三八地域県民局管内橋梁維持工事		
受注者名	寺下建設株式会社		
工事場所	八戸市外地内	請負金額	73,788,000円
工期	令和5年2月23日～令和6年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年3月19日	推薦公所	三八地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	田村 浩文	総括監督員	相馬 基
工事内容	施工数量 N=232橋 橋梁維持工（点検・追跡調査・清掃等） N=1式 小規模補修工 N=1式	主任監督員	葛西 孝人
		監督員	葛西 鉄平

推薦理由

当該工事は、三八地域県民局管内の橋梁（232橋）について、日常管理、追跡調査及び清掃等の維持工事により、橋梁の劣化・損傷を促進させる要因の早期除去を行い、適切な維持管理・対策を実施するものである。また、あらかじめ予定されていた橋梁の補修工事のみでなく、日常点検等で新たに確認された変状のある橋梁に対して、状況に応じた緊急措置や補修工事を実施する必要がある等、迅速性や専門的な知識が求められる高度な工事である。

令和5年度工事においても、交通の安全に直結する防護柵や伸縮装置の補修、歩道部分の段差解消等の緊急措置が必要な箇所に対し、迅速に対応することで通行車両や歩行者の安全確保に努めた。特に、日常点検で判明した伸縮装置の遊間異常については、詳細調査を実施して即日車線規制の上で緊急措置を行うなど、的確な判断と迅速な現地対応が特に優れていた。

以上のように、青森県が進める「橋梁長寿命化」の取り組みに対して、工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたものに該当し、ほかの模範と認められる工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



詳細調査

車線規制～敷鉄板布設
桔梗橋 伸縮装置の緊急措置

舗装擦り付け



緊急措置完了



清掃工（高圧洗浄）



清掃工（土砂撤去）



追跡調査



受賞コメント

この度は、「地域整備部長賞」を賜り誠にありがとうございます。御指導頂きました監督職員の皆様をはじめ、工事関係者各位の御協力に心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、青森県が進める「橋梁長寿命化」に係る工事であり、地域にとっての重要なインフラ整備であるという認識のもとで取り組んで参りました。また、日常点検等においては、監督職員の皆様の御指導をいただきながら施工にあたることができましたことに、重ねて御礼申し上げます。

今後は、今回の受賞を励みとし、品質と技術力の向上を目指して、地域社会の発展に貢献できるよう努力して参ります。

代表取締役
寺下 一之主任技術者
田村 浩文

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	五戸川河川維持工事		
受注者名	(株)沢田建設		
工事場所	三戸郡五戸町大字切谷内地区	請負金額	11,440,000円
工期	令和5年6月29日～令和6年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和5年9月29日	推薦公所	三八地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	鳥谷部 光祥	総括監督員	大山 嘉臣
工事内容	捨石工N=1式	主任監督員	佐藤 豊
		監督員	奥 聖哉

推薦理由

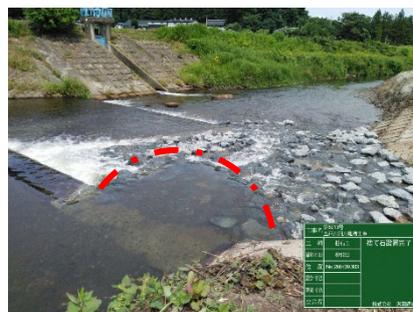
本工事は、五戸川の切谷内地区と佐野地区にある2基の落差工に石材を用いて魚道を設置したものである。身近な施工例等がなく、標準図はあるものの詳細については現場において学識者や地元関係者の方々などの多くの意見に速やかに対応し、何度も締め切りを開放してのプール部・流路の確認・再締め切りののち改善個所の積み直し微調整作業を行い、工事を完成させることができた。

以上、「工事成績評定が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

切谷内
完 成

プール部の状況



遡上想定ルート

佐 野
完 成

受賞コメント

この度は三八地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。本工事施工にあたりご指導いただいた監督職員の皆様、並びにご協力いただいた関係各位の皆様にご心より感謝申し上げます。

本工事では「A! RiverⅡプロジェクト」として石材により低コストで効果の高い魚道を製作することが求められ、学識者の参画、地元河川環境団体の協力のもと無事に完成することができました。

この受賞を励みとし、今後も地域企業として施工品質の向上と環境に配慮し地域社会の貢献に努めてまいりますので、関係各位のさらなるご指導ご鞭撻の程よろしく願いたします。

代表取締役
澤田 このみ主任技術者
鳥谷部 光祥

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

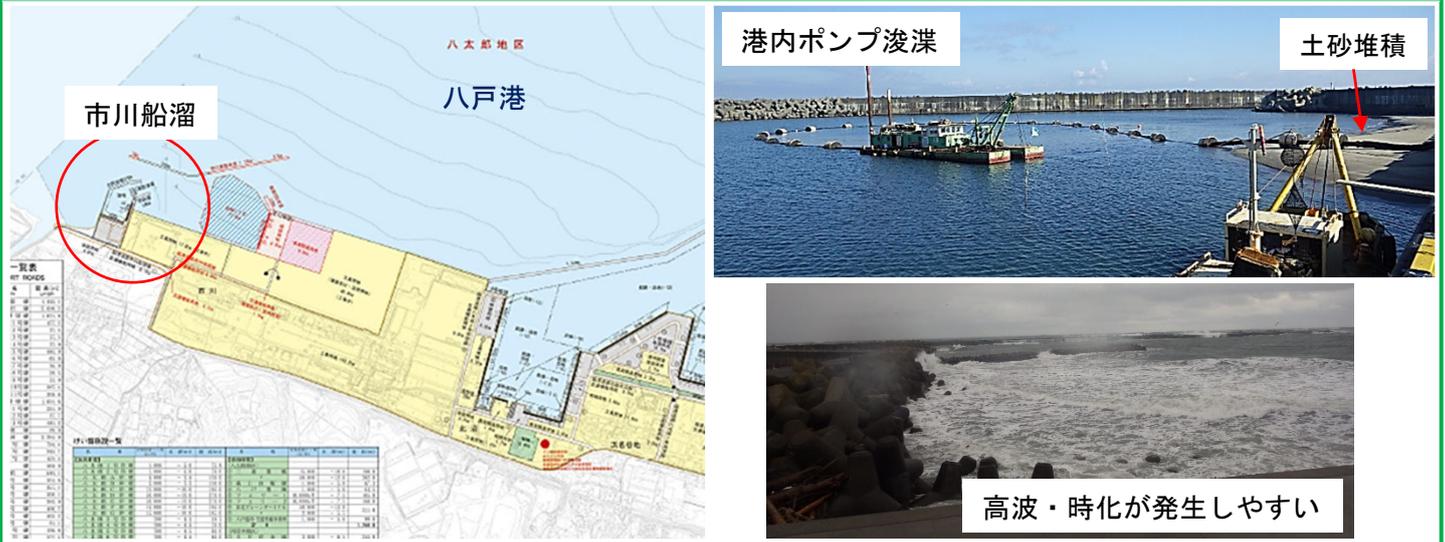
工事の概要

工事名	線統第2-8-1号 八戸港改修(統合補助)市川船溜浚渫工事		
受注者名	穂積建設工業株式会社		
工事場所	八戸市大字市川町地内	請負金額	¥90,574,000 (税込)
工期	令和 5年 7月13日～令和 6年 3月22日	成績評定点	85点
完成年月日	令和 6年 3月19日	推薦公所	三八地域県民局 地域整備部
主任(監理)技術者	佐々木 睦	総括監督員	笠井 太志
工事内容	浚渫工(ポンプ浚渫8,040m ³ 、排砂工1式、残土処理工8,040m ³ 、仮設工1式)	主任監督員	寺下 純
		監督員	後村 晃基

推薦理由

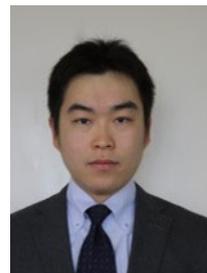
本工事は、八戸市北部にある市川船溜港内のポンプ浚渫を行った工事である。施工箇所は、一年を通じて市川漁業協同組合が港内漁船を利用してサケ、ホッキ貝、カレイ、シラウオ類を漁獲し、また東日本大震災後の海底変化により土砂が堆積しやすくなっており、困難が予想されていた厳しい施工条件と工程制約の中、前述の組合や残土処理先との工程調整と打ち合わせ、事前調査を綿密に行い、周辺環境にも配慮して完成させたものである。施工に先立ち、港内調査を受注者所有の音響探知機と水中ドローンの組み合わせにより実施し、支障物の有無や海底状況を詳細に把握した。この調査結果をもとに発注担当と組合との航路確保を目的とした浚渫範囲等の打ち合わせに活用した。また、残土処理は運搬先が当初予定されていた箇所ではなく、異なる2箇所に変更となったが、運搬先との工程調整や積込箇所でのポータブルトラックスケールによる積載量管理、安全運行管理を行った。以上のような工夫や取組みにより、苦情や事故もなく完成させたことや困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたものは、他の模範となることから青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたりご指導、ご尽力頂きました監督職員の皆様と漁協関係各位のご協力に厚く御礼申し上げます。本工事は、船溜港内の厳しい施工条件と工事制約の中で、水中ドローンを活用した事前調査結果をもとに、発注者と漁協組合と調整のうえ浚渫範囲を決定し、航路を確保しながら無事完成することができました。この受賞を励みに、私たちの目指している「皆様に喜んでもらえる、良い仕事を」継続できるように取り組んでまいりますので、ご指導、ご鞭撻の程よりしくお願い申し上げます。



代表取締役
石亀 晶丈



主任技術者
佐々木 睦

土木工事部門
西北地域県民局地域整備部
(5 工事)

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	4災第176号 中里川河川災害復旧工事		
受注者名	宝森建設興業株式会社		
工事場所	北津軽郡中泊町大字宮川1号地内	請負金額	64,097,000円
工期	令和5年3月14日～令和5年12月28日	成績評定点	87点
完成年月日	令和5年12月28日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	小寺 孝行	総括監督員	高田 浩行
工事内容	盛土工 N=2,170m ³ 、かご工 A=172m ² 側溝工 L=172m	主任監督員	田邊 一仁
		監督員	山中 豊稔

推薦理由

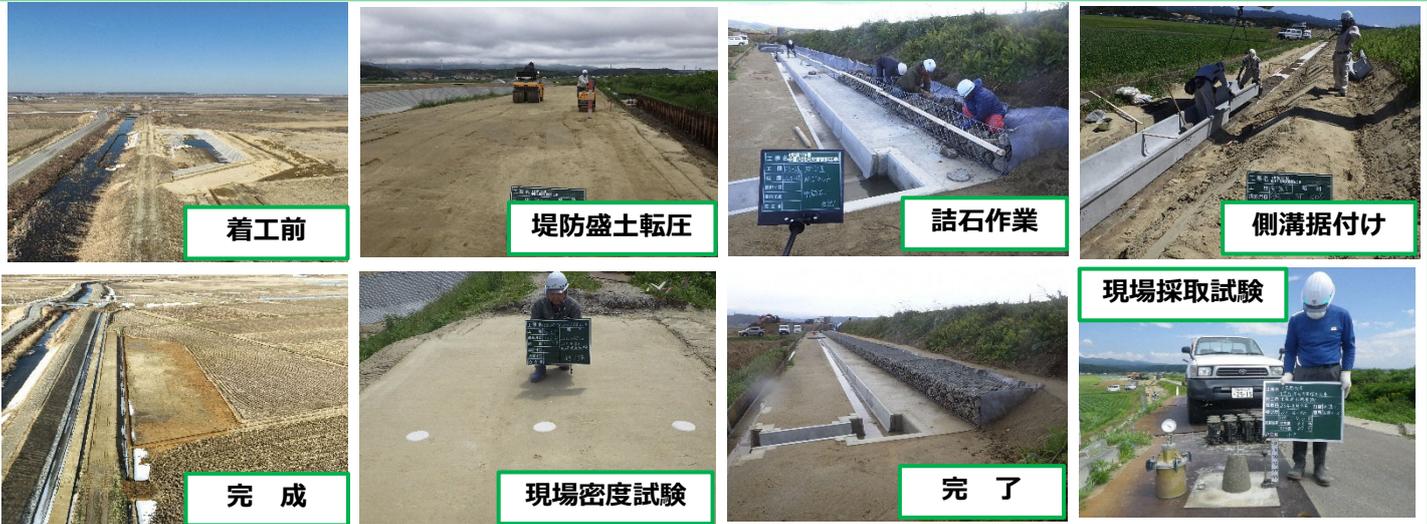
本工事は、令和4年8月9日から8月13日にかけて発生した集中豪雨により、破堤した中里川の災害復旧工事である。当該工事は堤防の築堤であり、仮設物の鋼矢板引き抜作業中の振動による影響及び、撤去完了後に増水等で堤防に影響がない事に重点を置き実施した。品質管理基準では現場密度試験が1,000m³に1回(当工事では2,170m³のため3回程度)のところ、1から19層目までの各奇数層の両端部、中央部の3箇所にて試験を計10回計画（約3倍）し、締固め密度を確認しながら次の工程に移行するようにし、品質の向上に努めた。

結果、鋼矢板引き作業中の振動の影響、資材運搬時の車両による振動影響、降雨による影響を受けることなく、強固に築堤することができた。

また、盛土表面には赤土を使用することで施工中の降雨による法面浸食を防止し、品質の確保を図った。

以上のことを評し、「工事成績評点が特に優れているもの」に該当するため、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

令和4年8月に被災した中里川の本復旧工として、災害発生から約一年半にわたり半川締切工法により堤防決壊箇所の築堤工・護岸工、および堤内側漏水対策工を施工しました。仮締切による工事は通年施工という条件下で実施され、増水時期の締切内冠水危機や冬期における地域特有の地吹雪になやまされましたが、無事故で竣工することができました。

これにより中里川は、河川増水の度に危惧された堤防漏水の不安が解消され、被災された堤内側の営農に携わる地元農家の方々の苦労を考えると感慨もひとしです。

令和6年4月からは堤防漏水対策等、本復旧が完了して一面に広がる津軽平野の賑やかな田園風景に戻り、ほっとしております。

最後に、本工事施工に際し、ご指導・ご助言をいただいた発注者である西北地域県民局地域整備部河川砂防施設課の皆様、ご理解・ご支援を頂いた小田川土地改良区ならびに地域の営農に携わる地元農家の皆様に心より感謝の意を表します。



代表取締役
葛西 俊蔵



主任技術者
小寺 孝行

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	4災第182号 山田川河川災害復旧工事		
受注者名	株式会社松橋建材		
工事場所	つがる市木造地内	請負金額	45,254,000円
工期	令和5年3月21日～令和5年11月30日	成績評定点	86点
完成年月日	令和5年11月30日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	藤田 真琴	総括監督員	高田 浩行
工事内容	復旧延長L=77.0m、河川土工N=1式 法覆護岸工N=1式、仮設工N=1式	主任監督員	田邊 一仁
		監督員	長内 良樹

推薦理由

本工事は令和4年8月の豪雨災害により破堤した山田川（左岸）を復旧する事を目的としている。施工現場までの搬入路が既存では狭小であり機材搬入計画に苦慮したが、受注者が地域町内会との協議を行い既存道路拡幅を行う許可を得たことで円滑な作業が可能となったほか、施工中・施工後に関わらず地域住民とのコミュニケーションを欠かさずことなく、搬入路整備や休工畑の除草を行ったことで苦情も無く円満に工期内に工事を完成させることができた。実施工ではICT施工技術を随所に活用し出来形精度の向上と省力化を行うとともに、その技術をICT現場見学会開催により発注者や地域建設業者に波及させた。また地元中学生のインターンシップの受け入れを行うことでも建設業のイメージアップに努めた。その他流用土の雨水排水対策を行うことによる盛土品質の向上、安全対策の一環として熱中症対策や事故防止対策に積極的に努めた。以上のことから、「その他災害関連、技術提案、環境保全及びイメージアップ等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当するため、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。また、ご指導いただきました監督職員の皆様、並びに地域住民の皆様のご協力とご理解をいただきました事に対しましては、心より感謝と御礼を申し上げます。

弊社では、『新たな技術を以て社会に貢献する』をモットーに、ICT技術を積極的に活用し、より高い施工品質を確保できるよう社員一人一人日々研鑽を重ねております。

今後もこの表彰を励みとし、施工品質の更なる向上と安全管理の徹底を行い、地域社会に貢献して参りたいと思っておりますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

代表取締役
松橋 清治主任技術者
藤田 真琴

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	4災第191号 磯松川河川災害復旧工事		
受注者名	隆伸工業株式会社		
工事場所	五所川原市磯松1号地内	請負金額	65,494,000円
工期	令和5年4月1日～令和6年3月29日	成績評定点	86点
完成年月日	令和6年3月26日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	長内 勝弘	総括監督員	高田 浩行
工事内容	復旧延長L=87.70m、河川土工N=1式、 法覆護岸工N=1式、構造物撤去工N=1式、 仮設工N=1式	主任監督員	田邊 一仁
		監督員	長内 良樹

推薦理由

本工事は、令和4年8月の豪雨災害により破堤した磯松川（右岸）の波返し工、もたれ式擁壁工、コンクリートブロック積み

を復旧することを目的とした工事である。
工事箇所は、日本海に面した磯松川河口部付近であり、荒天時の強風や波・潮汐等の外力により河川内の水位の上昇や、波力から締切の決壊や洗掘を防ぐ必要があった。そこで大型土のう間に土砂で中詰めし、大型土のうの河川側にシートを張り、その上に袋詰玉石ネットを設置して、仮締切りの補強して対策した。また、地山掘削にあたり下方部からの漏水があり、掘削法面が不安定だったため、大型土のうを設置し崩落を防ぎ、作業場所の確保及び安全対策が行われた。

その他、既設構造物の転倒防止措置をはじめ、暗渠パイプを埋設しての効果的な水替え、環境に優しい水溶性剥離剤の使用など品質確保に努めた。

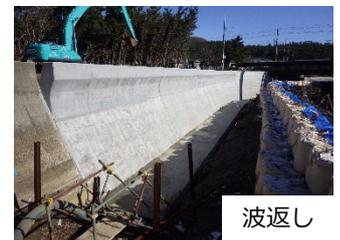
以上のことから、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事を完成させ、優れた成果をあげたもの」、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前



仮締切り



波返し

完成



構造物取壊し



ブロック積み

受賞コメント

この度は、栄誉ある県土整備部優良工事表彰を賜ります、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様をはじめ、ご協力いただきました関係各位の皆様には、心から感謝とお礼を申し上げます。

今回の受賞を励みとし、安全第一を掲げながら、更なる施工品質と技術の向上、また地域の安全・発達に貢献できるよう精進してまいります。

今後ともご指導ご鞭撻ほど、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役
敦賀 鉄正主任技術者
長内 勝弘

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	妙堂崎五所川原線橋梁補修(五所川原大橋)工事		
受注者名	齋勝建設株式会社		
工事場所	つがる市柏下古川～五所川原市字不魚住地内	請負金額	226,611,000円
工期	令和5年3月23日～令和6年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年2月21日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	原田 貴仁	総括監督員	根川 徹
工事内容	橋梁付属物工N=1式 橋梁補修工N=1式 現場塗装工N=1式 橋梁足場等設置工N=1式	主任監督員	工藤 寛之
		監督員	坂本 浩樹

推薦理由

本工事は、1級河川岩木川を横架する県道154号(妙堂崎五所川原線、五所川原大橋)のP5～A2の区間について、床版補修・塗装塗替等の橋梁保全工事を行ったものである。当該工事における課題としては、①橋梁の縦断計画により大きく変化する桁下空間を踏まえた仮設備計画の立案②地球温暖化で懸念される夏場の気温上昇下における熱中症対策の2点があり、積極的な検討により堅実な工事の進捗を図り、トラブルも無く工事を完成させた。

桁下空間の確保が厳しくなる橋台側は、河川管理者との協議調整により、出水期においても想定した作業方法が可能となる最小限のスペースが確保できたことから、吊足場設置・プラスト作業・現場塗装はA2からP5に向けて施工し、中間検査後はP5からA2に向けて吊足場を撤去していくことにより、工期を早めて完成することが出来た。

コンクリート含浸材や断面修復材等の液だれや、鉛を含む既設塗膜の飛散が許されず、閉鎖空間での作業が絶対条件となる当該工事においては、熱中症のリスクが非常に高いことから、特に換気が厳しくなるプラスト作業時には、1時間ごとの休憩を義務付けたほか、作業員休憩所には冷蔵庫と簡易エアコンを配置した。また、週休2日制と工程進捗の双方を考慮して、残暑を避けて計画休日を設け、翌週に施工日とするなどの対応を取り、無事故で工事を終えることが出来た。

地域貢献として、「全国建設青年の日」の施工現場周辺一斉清掃に参加し、ゴミ拾い活動に実施した。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度、西北地域県民局 地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

この栄誉は、ご指導頂きました監督職員の皆様と、地域住民の皆様のご理解とご協力の賜と心得ております。心より御礼申し上げます。弊社は「みんなでつくる 未来のかたち」をスローガンに掲げ、高品質、高効率な施工で持続可能な地域貢献を目指しております。今後もこの栄誉を励みに、品質・環境・安全面の高度化を図り、社員の資質向上・新技術の促進・労働環境の改善と技術研鑽に努め、良質な建設工事を通して、地域社会の発展に貢献してまいります。



代表取締役
齋藤 彰浩



監理技術者
原田 貴仁

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

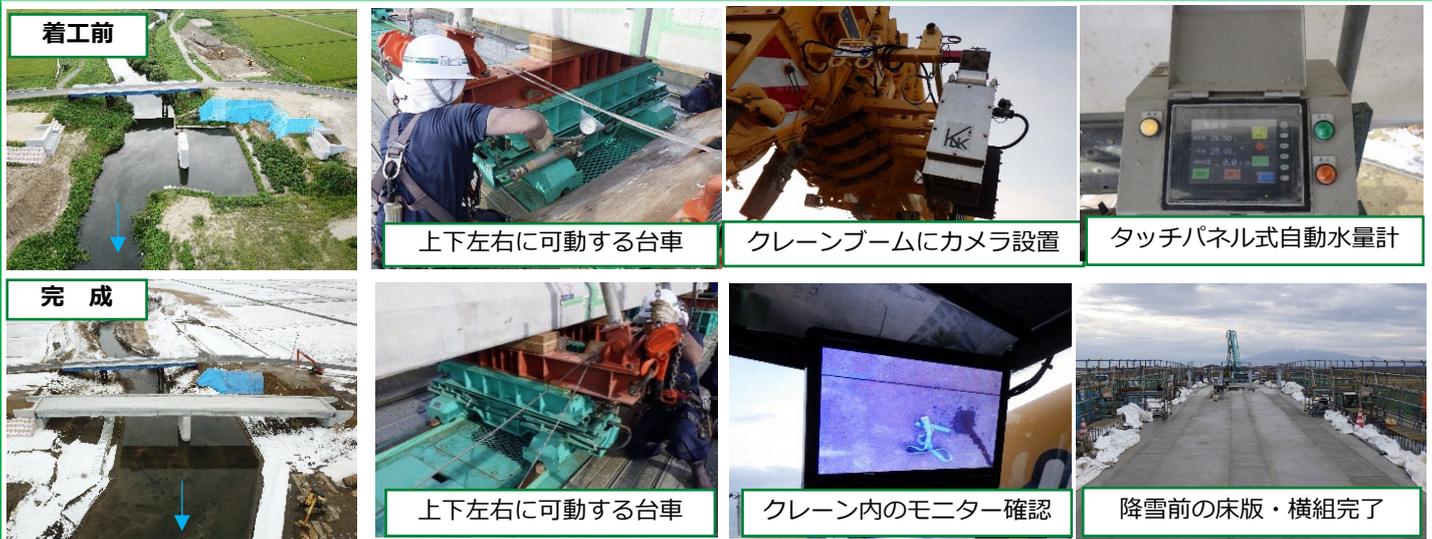
工事の概要

工事名	金木川大規模特定河川工事		
受注者名	ピーエス三菱・今与建設・白川建設特定建設工事共同企業体		
工事場所	五所川原市金木町蒔田地内	請負金額	371,690,000円
工期	令和5年3月9日～令和6年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年3月7日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	岡田 明浩・青山 佳正・中村 正樹	総括監督員	高田 浩行
工事内容	PC2径間連結バルブT桁橋 橋長：79.700m 有効幅員：7.500m	主任監督員	相坂 鉄治
		監督員	成田 一洋

推薦理由

本工事は、一級河川金木川の蒔田橋（L=79.700m）の架替において、上部工の架設を行うものである。当該現場は、地吹雪による冬期間の現場状況悪化が懸念されたことから、12月末までに床版・横組工完了を目標に工事を進めた。セグメント桁接合時は、セグメント支持台部と転倒防止装置が一体化され上下左右に微調整が可能な「ジャッキ内臓特殊調整台車」を使用することにより、接合時の調整が容易となり工程短縮に繋がった。また、クレーン作業においては、吊上げ物の裏側を確認出来るようにクレーンブームにカメラを設置して可視化することにより、安全性を確保して作業を進めることができた。このほか、グラウトの品質管理においては、タッチパネル式水量計（NETIS登録）を使用して検量誤差の少ない良質なグラウトの練混を行った。これらの取り組みにより、安全性を確保しながら施工工程の短縮を図ることができた。以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

本工事にあたり、ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力頂きました関係者の皆様には、感謝するとともに御礼を申し上げます。

この受賞を励みに、安全最優先の職場風土を構築し、さらなる品質向上と環境保全に配慮し、地域に密着したものの造りに努めてまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



（株）ピーエス三菱
東北支店長
清水 俊一



（株）今与建設
代表取締役
今与 俊順



（株）白川建設
代表取締役
白川 勝則



監理技術者
岡田 明浩



主任技術者
青山 佳正



主任技術者
中村 正樹

土木工事部門

上北地域県民局地域整備部

(4工事)

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	百石海岸津波危機管理対策工事		
受注者名	株式会社 三村興業社		
工事場所	上北郡おいらせ町一川目地内	請負金額	53,031,000円
工期	令和5年8月30日～令和6年3月1日	成績評定点	86点
完成年月日	令和6年2月28日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	佐々木 真悟	総括監督員	前田 昇
工事内容	地盤改良工 1式	主任監督員	高橋 奈穂子
	護岸基礎工 1式	監督員	佐藤 隆昭

推薦理由

百石海岸は、上北郡おいらせ町一川目地内に位置する太平洋に面した砂浜海岸である。津波危機管理対策事業では、堤防が津波が越流した場合でも、倒壊までの時間を少しでも長くする、あるいは、全壊に至る可能性を少しでも減らすことを目指した「粘り強い構造」とするための改築を行っている。

本工事は、陸側法尻部の基礎の強化を行う工事である。パワーブレンダー工法による基礎処理を行い、法留基礎コンクリートを設置する工事であるが、基礎処理においては、試験施工が必要となるため本施工までに期間を要すること、プラント等の設置が必要であること、またコンクリートの冬期間の品質管理に留意する必要があること等、工程管理・現場管理が非常に重要となるが、本工事においては、プラント等の効率的な配置や、冬期間の材料管理や養生の工夫など、工程管理・現場管理に努め、限られた工期内で完成させた。

以上、規程第2条（2）ウ「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



パワーブレンダー工法施工状況



法留基礎完了状況

受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部長表彰という賞を賜り、誠にありがとうございました。

また、この度の受賞にあたり、現場でのご指導のほか、迅速な打合せ・協議に応じていただきました監督職員の皆様、並びにご協力頂いた関係各位の皆様深く感謝するとともに心から御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとし、更なる技術力・品質の向上と地域社会の発展に貢献できますよう誠心誠意努力して参りますのでご指導ご鞭撻の程宜しく申し上げます。

代表取締役
小笠原 國男主任技術者
佐々木 真悟

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	国道279号道路改良（南BP）工事		
受注者名	株式会社 福萬組		
工事場所	上北郡横浜町字牛ノ沢川目地内	請負金額	328,185,000円
工期	令和5年3月17日～令和6年1月20日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年1月20日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	坂井 伸行	総括監督員	内海 達也
工事内容	施工延長L=239.2m 路体盛土工N=1式 中層混合処理工N=1式 函渠工N=1基 防雪柵工N=1式	主任監督員	壬生 信一
		監督員	嵯峨 幸雄

推薦理由

本工事は、下北地方生活圏の中心都市「むつ市」と東北縦貫自動車道八戸線を結び、下北・南部・青森地方生活圏の地域間連携強化、下北地方の産業等の発展を支援する地域高規格道路(下北縦貫道路)の一部として横浜南バイパス工区における盛土工、道路函渠工、地盤改良工、防雪柵工の施工を主とする道路改良工事である。

当工事は、受注者よりICT施工の提案があり、中層混合処理工においてICT建機による施工・出来形計測により効率化を図られた。また、ドローンを現場に常備し、現場の進捗確認や施工打合せ資料として空撮写真を用いたことにより、打ち合わせを円滑に進めることができた。ほかにも、安全教育訓練時にVRによる労働災害体験を行うなど安全性の向上を図る取り組みを実施した。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



【 着工前 】



【 完成 】



【 ICT中層混合施工状況 】



【 施工管理モニター 】

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

受賞にあたり、本工事においてご指導賜りました監督職員の皆様、並びにご協力くださいました関係者の皆様に、心より感謝と御礼申し上げます。

この受賞を励みとし、我が社の経営理念である「顧客の信用と会社の発展を通じて、地域社会に貢献する」を目指し、更なる技術力、施工品質の向上に努めてまいります。

今後ともご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
井上 馨監理技術者
坂井 伸行

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	後平青森線道路改良工事		
受注者名	株式会社小又建設		
工事場所	上北郡七戸町字下志多地内	請負金額	115,522,000円
工期	令和5年4月1日～令和5年12月11日	成績評定点	84点
完成年月日	令和5年12月11日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	川原 堅悦	総括監督員	鈴木 孝
工事内容	擁壁工1式	主任監督員	能登谷 武範
		監督員	高橋 渉

推薦理由

本工事は、みちのく有料道路にアクセスする一般県道後平青森線における拡幅整備（ゆずり車線設置）のため、擁壁工を施工したものである。

施工計画の立案にあたり、当初計画では、同時施工の隣接工区と仮設道路を共用することとしていたが、工程を入念に精査したところ、仮設道路の共用により施工性や安全性が著しく低下することが判明した。

このため、新たな仮設道路の設置を提案するとともに、現場状況を踏まえ、安全面に配慮した重機等を採用するなど、施工管理や安全管理に関する技術を積極的に取り入れ、週休2日を確保しつつ、事故なく、工期内に工事を完成させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成（起点→終点）



完成（終点→起点）



新たな仮設道路の設置



安全面に配慮した重機の採用

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。本工事施工にあたり、ご指導頂いた監督職員の皆様、ご協力頂いた関係各位の皆様には心より感謝申し上げます。

本工事は、隣接工区と仮設道路を共有しての同時施工となる事で、安全面と工程の調整が懸念されましたが、地域の皆様にご協力頂き、新たな仮設道路を設置する事で、工程内に無事故・無災害で工事を完成させる事ができました。

今回の受賞を励みとし、更なる品質の向上と地域の発展に貢献できるよう、より一層の努力をして参りたいと思っておりますので、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役
天間 健悦監理技術者
川原 堅悦

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	国道338号橋梁架替（塩釜歩道橋）工事		
受注者名	有限会社 中村建設		
工事場所	三沢市塩釜 地内	請負金額	21,780,000円
工期	令和5年9月1日～令和6年1月28日	成績評定点	84点
完成年月日	令和6年1月22日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	山口 豊	総括監督員	鈴木 孝
工事内容	カルバート工 N=1式 舗装工 N=1式	主任監督員	堀内 俊雄
		監督員	南 将之進

推薦理由

本工事は、三沢市における国道338号に架かる橋梁（塩釜歩道橋）の架替工事であり、経年劣化により損傷していた既設橋梁をプレキャストボックスカルバートに更新する工事である。
 当該路線は6,000台/日を超える交通量があり、そのうちの約25%を大型車が占めている状況の中、常時片側交互通行にて施工する厳しい条件であったが、①施工箇所付近以外に交通規制看板の設置（迂回のお願）、②三沢市ケーブルTVに交通規制のお知らせ映像を放映、③交通誘導員を朝の通勤ラッシュに合わせ早朝から配置する対策に加え、近隣住民や通学生等の歩道利用者に対しては、歩行者・自転車道を車道と分離して設置するなど、渋滞・安全対策を行った。
 施工に際してはボックスカルバートの基礎コンクリートについて、配合強度を18Nから30Nに変更し、養生期間の短縮に努め、早期交通開放を行った。また、水路管理者（農業用水）による施工時期の制約があったため、舗装復旧時期が12月となったが、ロードヒーターを使用することで冬の舗装施工における品質確保に努めた。
 以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたりまして、ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力頂いた関係各位の皆様には心より感謝申し上げます。

本現場は特に大型車の通行量が多い事から、安全対策には細心の注意を払い、皆様のご協力のもと無事故で完成させることができました。

今回の受賞を励みとし、地域の発展に貢献できるよう努力を重ねてまいりますので、今後とも関係各位の皆様のご更なるご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
中村 陽平



主任技術者
山口 豊

土木工事部門

下北地域県民局地域整備部

(5 工事)

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	線第7148号 葉研佐井線道路災害防除工事		
受注者名	細川建設株式会社		
工事場所	青森県下北郡佐井村大字佐井 地内	請負金額	38,104,000
工期	令和5年10月18日～令和6年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和6年1月22日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	大畑 尚	総括監督員	下川原 茂樹
工事内容	施工延長 L=99.38m 植生マット L=41.9m 簡易法枠 L=13.4m テラセル擁壁 L=44.08m	主任監督員	河原木 英貴
		監督員	海老名 健正

推薦理由

本工事は、一般県道葉研佐井線で大雨により発生した法面崩落箇所の復旧工事である。復旧箇所は複数点在し、一般車両のすれ違い困難な箇所となっていることから、早期に復旧する必要がある。工期等の制約がある中、複数の被災した工区の復旧工事を早期に完成させ、道路の一般利用に大きく貢献した。

また、本路線は、観光地をめぐる目的の利用が多く見込まれる道路であり、通行車両の妨げにならないよう現場内においても誘導員を配置し、一般車両を優先的に通過させるように努め、周辺環境についても清掃等の活動を積極的に行い、地域に貢献したものである。

以上、「災害関連、技術提案、環境保全及びイメージアップ等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成 植生マット



完成 簡易法枠



完成 テラセル擁壁



清掃活動

受賞コメント

この度は栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました、監督職員の皆様やご協力いただいた関係者各位の皆様へ心から感謝とお礼を申し上げます。

この受賞を励みに今後も、さらなる施工品質と技術の向上、また安全管理をより徹底し、安心して暮らせる地域の未来づくりに貢献できるよう努力してまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

代表取締役
細川 雅祐主任技術者
大畑 尚

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	線土対第10-7号 国道279号道路災害防除工事		
受注者名	株式会社熊谷建設工業		
工事場所	青森県下北郡風間浦村大字易国間地内	請負金額	98,758,000円
工期	令和5年8月30日～令和6年3月21日	成績評定点	84点
完成年月日	令和6年3月19日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	駒井 康博	総括監督員	下川原 茂樹
工事内容	施工面積A=636.7m ² 道路土工N=1式 法面工N=1式 仮設工N=1式	主任監督員	河原木 英貴
		監督員	海老名 健正

推薦理由

本工事は、コンクリート法枠吹付工の施工により、道路斜面の安定を図るものである。この工事において、ICTによる法面掘削工を提案・実施し、これにより丁張が無くとも高精度な管理が可能となり、掘削に要する工程が短縮され、現場管理を大幅に軽減したものである。

また、除草作業や、高圧洗浄による路面清掃等を実施し、地域へ貢献するとともに建設業のイメージアップに努めた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【完成写真】



【着工前】



【法枠組立状況】



【ICTによる法面掘削】



【鉄筋挿入状況】



受賞コメント

この度は、栄えある下北地域県民局地域整備部優良工事表彰を賜りまして誠に有難うございます。本工事においてご指導いただきました監督職員の皆様、並びにご協力頂いた関係者の皆様には心より深く感謝申し上げます。

厳しい施工条件ではありましたが、今回の受賞を励みに、これからも安全管理の徹底と、更なる品質・技術力の向上に努め、地域の発展に貢献して参りたいと思いますので、今後ともご指導・ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
熊谷 圭之輔主任技術者
駒井 康博

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	承補総流第6-1-1号 田名部川総合流域防災（加速化対策）工事		
受注者名	(株)橋本建設工業		
工事場所	むつ市下北町地内	請負金額	155,342,000円
工期	令和5年3月15日～令和5年11月14日	成績評定点	84点
完成年月日	令和5年11月1日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	杉山 信也	総括監督員	谷川 貴信
工事内容	真空吸引圧送浚渫 4,700m ³	主任監督員	河口 健太郎
		監督員	成田 裕樹

推薦理由

本工事は、むつ市内を流れる二級河川田名部川において、河川の流下能力向上を目的とした河道断面の拡大のため、河道内土砂の浚渫を行ったものである。

施工区間の河床部の土質等の現地条件から、水底の土砂を浚渫船から特殊アタッチメントにより吸引し、水上圧送管により施工箇所から約1km下流に設けた沈砂池（固化処理・トラック積込場所）まで圧送する「真空吸引圧送浚渫工法」を採用して施工を行った。

また、受注者からの協議により、GPSを活用した3次元マシンガイダンス技術によるICT施工を行うこととし、作業効率の向上や施工管理の効率化が図られた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

浚渫作業状況
(真空吸引圧送浚渫工法)

水上圧送管設置状況

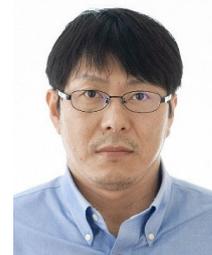


受賞コメント

この度は、下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、監督職員の皆様並びに、地域の皆様方、協力会社様のご協力と、会社を挙げてのチームワークの賜物と深く感謝申し上げます。

本工事では、ICT技術を採用したことによる作業効率の向上や出来形管理の効率化を図ることができました。

この受賞を励みとして、今後も安全・品質・技術向上に努め、地域社会に貢献できるように研鑽を積んでまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
橋本 大輔監理技術者
杉山 信也

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	災関第1-1号 小赤川災害関連緊急砂防工事		
受注者名	株式会社 澁田産業		
工事場所	青森県むつ市大畑町小赤川地内	請負金額	128,106,000円
工期	令和4年3月31日～令和5年9月22日	成績評定点	8.3点
完成年月日	令和5年9月22日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	岡本 一隆	総括監督員	谷川 貴信
工事内容	コンクリート堰堤工 V=70m ³ 、鋼製堰堤工 Wt=17.5t、構造物撤去工 V=228m ³	主任監督員	伊賀 隆幸
		監督員	館岡 静也

推薦理由

当工事は、既設不透過型の小赤川第1号砂防堰堤1基を部分透過型堰堤に改良した工事である。当溪流では令和3年8月豪雨による大量の流木流出により、下流域で氾濫や家屋浸水等が発生したことから、再度災害防止のためにも早期に工事を完成させる必要があった。

工事にあたっては、安全管理に万全を期し、早期完成をするため、（1）大型土のう製作に土砂入れを製作・使用し、（2）重機足場の確保に敷鉄板のすべり止め加工や泥土流出部へ捨石投入・敷均しを行い、本工事の施工日数の短縮と安全確保を図ることができた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」「工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前
(下流から)製作器による大
型土のう製作敷鉄板すべり止
め溶接完成
(下流から)

捨石投入・敷均し

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございました。ご指導いただきました監督職員の皆様、並びに関係各位の皆様へ深く感謝とお礼申し上げます。

本工事は令和3年8月に起きた豪雨災害により、大量の流木流出により下流域で氾濫が発生したことから小赤川砂防堰堤に鋼製スリットを設置する工事であった。現場は災害の影響で条件が悪く安全には細心の注意を払い施工、又仮設道路に使用する大型土のう製作などに創意工夫をし、省力化、日数の短縮化が出来ました。

地域住民、工事関係者の皆様のご協力により無事故で工事を完成することが出来ました。

今後いただいた賞に恥ないよう、社員一同がんばってまいりますので益々のご指導ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

代表取締役社長
澁田 慎也主任技術者
岡本 一隆

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	線第70-2号 川内港海岸川内A地区老朽化対策（川内右岸2号護岸）工事		
受注者名	（株）浜中土木		
工事場所	青森県むつ市川内町川内地内	請負金額	98,967,000円
工期	令和5年9月20日～令和6年3月22日	成績評定点	83点
完成年月日	令和6年3月11日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	坪田 忠雄	総括監督員	谷川 貴信
工事内容	施工数量 N=77本 地盤改良工 N=1式	主任監督員	伊賀 隆幸
		監督員	浅利 崇仁

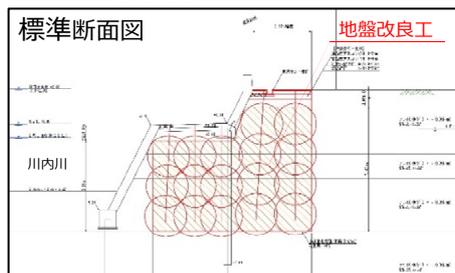
推薦理由

本工事は、川内港海岸川内A地区の「川内右岸2号護岸」の地盤改良（浸透固化処理）を行った工事である。施工箇所は川内川右岸側の人家のすぐそばに位置し、振動、騒音が無いよう配慮しつつ作業を行う必要があった。また、川内川は内水面漁業協同組合の遊漁区域であり、汚濁防止対策や地盤改良工が水PHに影響を与えないよう配慮する必要があった。

このため騒音、振動に関して各規制法に則り、計測を行うとともに、適正な基準値内に収まるよう管理しながら施工を行った。また、施工箇所周辺には汚濁防止膜を設置し、万が一の泥水発生時の対策を行うとともに、観測井戸による水質検査を行うことで、施工前後及び施工中もPHを観測し、基準値内に収まっていることを確認し、環境に与える影響に配慮した施工を行うことができた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果を上げたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



改良深まで掘削



注入管挿入



浸透固化剤の注入



浸透固化剤注入量の管理

受賞コメント

この度は、下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございました。ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力をいただいた関係各位の皆様には心より御礼申し上げます。

本工事は、浸透固化剤を注入し、液状化現象による護岸等の不当沈下を防止するための対策工事です。注入の施工時期が冬期間となり、凍結防止対策が必要になるなど検討事項がありましたが、協議に対し迅速に対応頂きスムーズに施工できたことに感謝致します。この受賞を機に、さらなる技術力の向上を目指し、地域社会へ貢献して参ります。

代表取締役社長
濱中 省三主任技術者
坪田 忠雄

土木工事部門
青森空港管理事務所

(1 工事)

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

空港管理事務所長表彰

工事の概要

工事名	青森空港整備事業滑走路・誘導路改良工事		
受注者名	戸田建設・鹿内組特定建設工事共同企業体		
工事場所	青森市大字大谷地内	請負金額	338,481,000
工期	令和4年4月1日～令和5年8月31日	成績評定点	84点
完成年月日	令和5年8月31日	推薦公所	青森空港管理事務所
主任（監理）技術者	佐藤 恭宏・西田 彰	総括監督員	小川 たける
工事内容	施工延長L=770.50m 空港舗装工N=1式、飛行場標識工N=1式	主任監督員	早坂 雅美
		監督員	松野 宏治

推薦理由

本工事は、青森空港の滑走路・誘導路の表層部を切削オーバーレイ工法により舗装補修を行ったもの並びに、小型機専用エプロンの舗装改良、小型機誘導路の拡幅工事を行ったものである。

工事期間中、滑走路においては計器着陸システムの高カテゴリー(CAT-Ⅲ)運用継続、厳格な勾配管理、航空灯火の同時施工等、様々な制約の中での工程管理が求められた。また、小型機専用エプロン及び誘導路については、県警・防災ヘリの緊急出動及び常駐小型機運航企業の離着陸への影響を最小限に留めるため、運航者との綿密な調整が求められた。

このため、滑走路においてはICT(情報通信技術)による厳格な品質管理と、ホットジョイント工法による舗装の耐久性向上を図った。小型機専用エプロン・誘導路においては、事前に各運航者と複数回に渡る調整を行い、施工中においても安全な航空機の運航を確保出来るよう、仮設方法の立案と現場管理に尽力した。

以上、「工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

滑走路完成



誘導路完成



小型機専用エプロン完成



小型機専用誘導路完成



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

この工事に於いては、航空機の安全運航を確保するために、日々の打合せの徹底、

タイムスケジュール厳守により、離着陸や走行に支障をきたすことなく完了することが出来ました。ご指導いただきました青森空港管理事務所の監督職員の皆様、空港関連施設の関係者の皆様には心より感謝申し上げます。この受賞を励みに、戸田建設・鹿内組共同企業体は、更なる品質向上と安全管理に努めてまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

東執戸
北行田
支役建
店員設
長 (株)監理
技術者
佐藤
恭宏代(株)
表鹿
取内
締組
役社
長 鹿
内
雄
二主任
技術者
西田
彰